

医療福祉学研究科

保健医療学専攻（博士）

ディプロマポリシー

- 1.国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を涵養できている。
- 2.医療福祉分野において明確に目的意識を持ち、専門職業人としての使命感、倫理観など医療プロフェッショナリズムを備え、専門分野での研究や臨床を実践できる。
- 3.専門分野における幅広い知識、技能と判断力を修得し、専門職業人としての論理的思考や深い学識を養い、卓越した教育、研究あるいは臨床能力を十分に発揮できる。
- 4.実践家あるいは教育・研究者としての自立性を確立でき、優れた実践能力やコミュニケーション能力と国際性を培い、指導的立場で活躍できる。
- 5.所属分野が特定の修了要件を要求する場合、それを満たしている。
- 6.修士および博士課程の修了要件として、①大学院学則に定める修業年限以上在学し、②授業科目について所定の単位以上を修得し、③必要な研究指導を受けた上で、修士課程においては修士論文の作成または課題研究を行い、修士論文審査（または課題研究成果の審査）および所定の試験に合格した者、博士課程においては博士学位論文の作成を行い、博士学位論文審査および所定の試験に合格した者を修了とする。

【注意】

- ・科目名は分野・領域ごとに異なる
- ・学位論文作成にかかる要件は、分野ごとに異なる

共通科目

医療福祉に関する高度な学術知識を身に着ける

専門科目

講義科目

自らの専門分野における研究の基礎となる知識を修得する

演習

研究に必要なデータの収集・解析技法を修得する

研究指導科目

学位に相応しい研究を遂行し、成果をまとめる

A:研究教育の方法

- ・研究倫理特論
- ・博士課程のための研究法入門
- ・アンケート調査・インタビュー調査・フィールド入門
- ・統計学
- ・質的研究法概論
- ・英語論文執筆演習
- ・医学データ解析入門

B:人間・集団

- ・脳障害の生物学
- ・高次脳機能障害学
- ・疫学概論
- ・人口問題と政策
- ・医療福祉における栄養学
- など

C:保健・医療・福祉

- ・医学概論
- ・最新の医療福祉の動向Ⅰ・Ⅱ
- ・災害医療論
- ・がん医療総論・各論
- など

D:経営と管理

- ・医療経済学概論
- ・医療管理学概論
- ・医療福祉連携論Ⅰ・Ⅱ
- など

E:情報システム

- ・医療情報システム概論
- ・医療福祉面接記録法
- など

講義

看護管理・政策学講義
助産学講義、基礎理学療法学講義、作業活動分析学講義、言語障害学講義、視機能療法学講義、福祉支援工学講義、リハビリテーション学講義、医用画像学講義、放射線治療学講義、生殖補助医療胚培養講義、医療福祉教育・管理学講義、臨床検査学講義、災害医療学講義、医療遺伝学講義、医療福祉経営学講義、診療情報管理・分析学講義、医療福祉国際協力学講義、介護福祉・ケアマネジメント学講義、医療福祉学講義、臨床心理学講義など

演習

看護管理・政策学演習、助産学演習、基礎理学療法学演習、作業活動分析学演習、言語障害学演習、視機能療法学演習、福祉支援工学演習、リハビリテーション学演習、医用画像学演習、放射線治療学演習、生殖補助医療胚培養演習、医療福祉教育・管理学演習、臨床検査学演習、災害医療学講義、医療遺伝学演習、医療福祉経営学演習、診療情報管理・分析学演習、医療福祉国際協力学演習、ケア理論演習、医療福祉学演習、臨床心理学演習など

研究指導Ⅰ

研究課題の明確化、研究計画書作成、データ収集など

研究指導Ⅱ

データ収集・分析、研究の実施・分析など

研究指導Ⅲ

論文作成、研究論文作成など

・研究遂行の基礎となる技能を修得する
・研究倫理に関する知識を身に着ける

D1研究報告会

・研究計画を精査する
・データの収集をする
・データの分析を行う

D2研究報告会

・分析したデータをまとめる
・博士論文にまとめる

学位論文申請予定者報告会

学位論文審査

研究発表会

博士学位論文

学位取得